

地引網を体験する子どもたち



志民発 地域の魅力を伝えたい

湖地考知プロジェクト スタート！

市内の農家、漁師、料理人など、生産に携わる有志の若者を中心に、彼らを取り巻く多くの協力者の手によって、食を通じて地域の魅力を発掘し、発信する取り組み、湖地考知プロジェクトがコチコチと動き出しました。

第1弾として、子ども達に高島の豊かさや自然とのつながりを学んでもらおうと10月26日(日)、今津町浜分地先で体験イベントが行われました。市内外から定員を超える多くの親子連れが参加し、貴重な体験を通して高島の魅力を満喫しました。

まずは生きもの調査。堀田金一郎さんが無農薬、有機栽培をされている「生きもの田んぼ」の水路で魚つかみを楽しみました。ドジョウやタナゴ類など、多様で豊富な生きものに子どもたちの興味は釘づけになっていました。

続いて、昼食の食材を求めて、浜での地引網体験。通常は禁止されている漁法ですが、この日は漁師の中村清作さんらが特別な許可を得て実現しました。「どんな魚が獲れるかな?」。網を引く子どもたちの心は躍ります。見守る保護者も興味津々。わくわく、どきどき。ヒガイやブラックバスがたくさん獲れてみんな大満足。獲れた魚は、料理人の岡野さんの思いと技によって見事な料理へと変身し、みんなでおいしくいただきました。ブラックバスのから揚げは、子どもたちから好評でした。

締めくくりは、手動式脱穀機による稲の脱穀体験。子どもたちは、農家の梅村泰彦さんの指導のもと、ドラムの回転に合わせてぎこちなく踏み板を踏み込みます。しかし、その日は生き生きと、どこことなく誇らしげに見えました。

日常できない体験をとおして、地域の魅力を感じ、暮らしや湖への興味の扉を開くイベントとなりました。(秘書広報課)

感動が一体感を生んだ

「風と土の交響」高島・京都市民交流コンサート

歴史的にもつながりが深い京都と高島の交流を音楽で深めていこう。両地域の市民の思いがつながり合って、8月24日(日)「風と土の交響」高島・京都市民交流コンサートがガリバーホールで開催されました。

交流コンサートは初めての試みでしたが、両地域の市民が実行委員会を結成し、自らの力で全てを手作りしてきました。当日は、両地域から7団体が出演し、満員のホールに美しいハーモニーが響きわたりました。出演者は互いを引き立てあい、観客は音楽を楽しみながら、ホールは終始、「交流」にふさわしい温かな雰囲気包まれました。

圧巻はフィナーレ。全ての出演者と観客が「琵琶湖周航の歌」を大合唱し、一体となった会場は、湧き起こる感動で包まれました。

コンサート終了後も反響は続き、「感動をありがとう」、「会場が一つとなり、なぜか涙が出てきました」、「来年もぜひ開催してください」など、事務局には、出演者をはじめ、コンサートを聴いた方々から多くの手紙が寄せられています。「来年はぜひ、京都で」。実行委員会の思いは既に来年に向かって膨らみます。市民がつなぐ地域間の交流は、多くの感動を生みながら、しっかりと動き出しました。(秘書広報課)



youtube



QRコードを読み取っていただき、リンク先にアクセスすると、youtubeで動画を見ることができます。

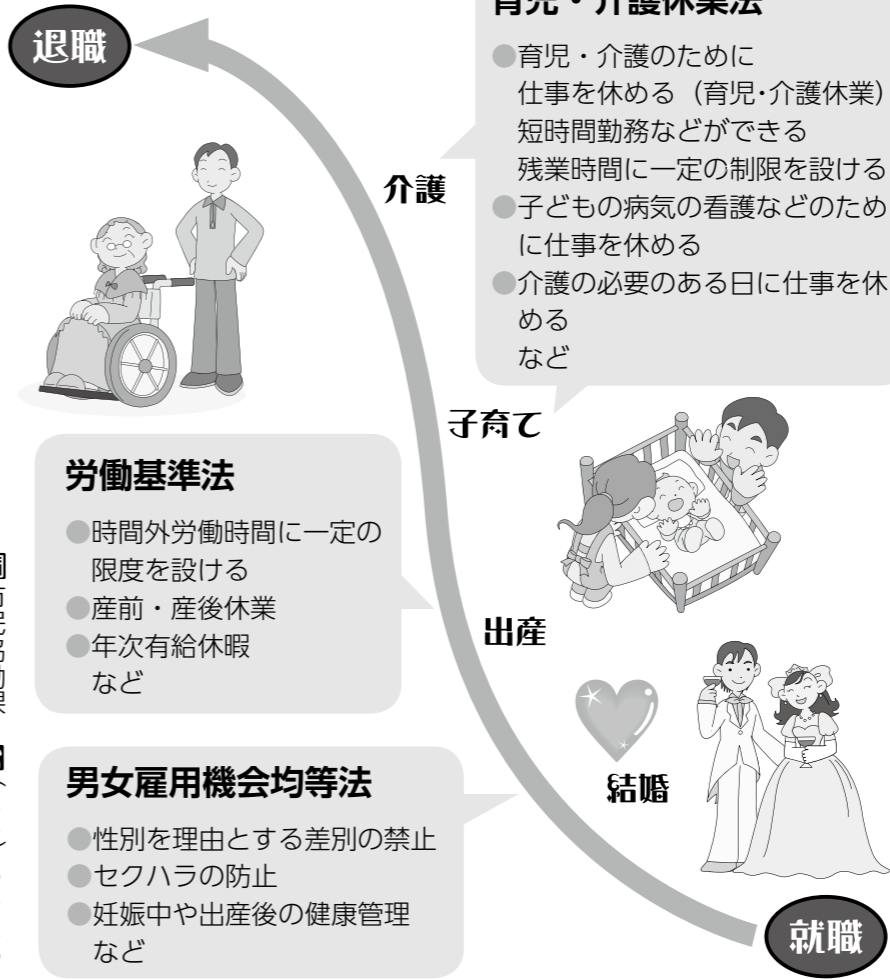


図 市民協働課

☎(25) 8526

年の瀬を健やかに

半年ほど前から肩に痛みを感じるようになり、少しの間を休めてはストレッチを行って見ます。元々スポーツが好きで、休日には野球に汗を流すこともあったのですが、今は仲間の活躍の情報をうらやましく聞けばいいです。

最近、日常生活を制限なく送ることができる「健康寿命」を伸ばすことが話題ですが、健康寿命を伸ばすには、足腰などの運動機能の低下予防のほか、メタボリックシンドロームなど生活習慣病の予防も大切です。

市が行う特定健康診査の結果では、高島市では男女とも血糖値が上昇傾向にあり糖尿病が心配されるほか、特に男性で血圧や肥満度が県平均よりも高い傾向にあり、生活習慣病の危険性が高まっています。

高島市には、発酵食などの地域に根付いた食文化があるほ

か、高島トレイルや森林セラピーロードなど心身ともにリフレッシュできる環境があり、こうした地域資源を上手に取り入れることでも、生活習慣病を直したいものです。

生活習慣病は、予防できる病気です。そのためには、健康診査で定期的な数値を計り、自身の健康状態を知ることが大切です。

働いていらっしゃる方は、年に一度、職場で健康診査を受診されるケースが多いと思います。市で行う特定健康診査の対象となる方には、市から受診券や案内文を送付しています。

市が指定する医療機関で、個別に健康診査を受診できるのは1月末までです。まだ受診されていない方は、お近くの医療機関でぜひ受診され、健やかに新たな年をお迎えください。

福井 正明

高島市制10周年記念

メタセコイア並木を力走！
2014びわ湖高島栗マラソン大会



10月19日(日)にマキノピックランドを主会場として、メタセコイア並木や知内川サイクリングロードなどをコースに、2014びわ湖高島栗マラソン大会を開催しました。さわやかな秋晴れの下、1,870人のランナーが力走されました。(市民スポーツ課)



▼参加された市民の成績
種目別順位(100位以内)

※敬称略
※()内は完走者数

○ハーフ男子(787人)	80 青谷 芳幸	81 川島 治彦
85 宮本 泰	82 澤本 伊吹	84 堀田 一彦
94 藤原 一真	85 澤本 泉	93 大藤 淳
○クォーター男子(345人)	97 木津 武志	99 青木 康人
24 前川 翔	○クォーター女子(214人)	5 木下 美里
25 古川 展寛	6 三宅 満星	8 當銘 涼雅
31 奈田 寛之	17 山本 清美	20 堀田 百恵
32 足立 昌人	24 三木 はるか	25 奈田 千秋
33 三木 陽平	25 未武 美里	45 岡田 和代
34 岸田 宏人	46 熊谷 智香子	48 高木 ひとみ
35 鈴鹿 暉朗	73 高木 仁恵	77 末永 恵子
36 大窪 公規	84 駒井 栄子	94 河合 栄生
41 宇佐美 芳己	99 土井 弥生	
46 馬場 俊通		
47 田中 朋也		
48 一井 大平		
49 前田 泰史		
56 藤本 雄太		
59 前川 正幸		
71 古蔭 一也		
73 栗原 聡		
75 高木 佑也		
77 柳森 真人		
79 山村 栄治郎		

防犯功労者を表彰
長年、地域の安全に貢献

10月4日(土)に、大津市和邇文化センターで開催された「なくそう犯罪」滋賀安全なまちづくり県民大会で、長年、防犯活動に積極的にご尽力され、地域の安全のために貢献された下記の方々が表彰されました。おめでとうございます。(総合防災局 防災課)

- 高木 垂矢さん(少年補導功労者・マキノ)
- 吉弘 笑子さん(防犯栄誉銀章・今津)
- 淵田 常博さん(防犯功労者・安曇川)
- 山川 美江さん(防犯功労者・今津)
- 内田 勝利さん(防犯功労者・安曇川)
- 青谷 一枝さん(少年補導功労者・安曇川)



介護サービスの橋渡し役
介護相談員を表彰
長年、介護サービスの質の向上に貢献



9月26日(金)に東京で開催された全国介護相談員活動事例報告会で、介護相談員の前川悦子さん(高島)、上田八重子さん(朽木)、戸島洋子さん(新旭)、北川紀美江さん(安曇川)が、永年の活動に対し表彰されました。
前川さん、上田さん、戸島さんは12年、北川さんは11年にわたり、介護相談員として活動。毎月、介護保険サービス事業所を訪問し、介護保険施設と利用者の方々との間に立って、お互いの思いを伝える橋渡し役・相談役として活動されてきました。
相談員の活動を通じて、介護保険制度の円滑な運営や介護サービス等の適切な利用と資質向上に尽力されました。今後ますますの活躍が期待されます。(健康いきいき応援センター)

友好都市と交流深まる

大阪府 守口市・愛媛県 大洲市が高島市を訪問
(市民協働課)

守口市体験交流事業

10月4日(土)に守口市から市民21人の方が高島市を訪問されました。琵琶湖周航の歌記念館やヴォーリズ資料館を見学した後、そば打ち体験、さつまいも掘り体験をされました。このほかにもメタセコイア並木を散策したり、新鮮な農産物を買物されたりするなど楽しんでいただきました。



琵琶湖周航の歌記念館を見学

そば打ちを体験

大洲市「高島市を訪ねる旅」・交流会

10月23日(木)に大洲市から市長をはじめとする30人の方が高島市を訪問されました。藤樹記念館、藤樹書院など中江藤樹先生ゆかりの場所を見学されました。このほか、両市で交流会も開催し、高島藤樹会から中江藤樹先生の紙芝居の紹介などを行い交流を深めました。



藤樹書院前で記念撮影

運転に気をつけて！

ちびっこおまわりさんが呼びかけ



10月15日(水)「高齢者交通安全の日」に今津東保育園の園児たちが、高島警察署長から「一日おまわりさん」に任命されました。
警察官の制服を着た今津東保育園すみれ組の園児14人が平和堂今津店前で、買い物に訪れたお客さんに交通事故への注意を呼びかけました。(今津東保育園)

“ワイワイ” 交流
楽しく仲間づくり

9月27日(土)、びわ湖青少年の家で「たかしまワイワイキッズ」を開催しました。
市内小学校1～3年生を対象に、仲間作りや社会性など生きる力を育むことを目的としたイベントです。さわやかな秋空の下、29人の子どもたちがレクリエーションやクラフト作り、野外炊事を通して楽しく交流しました。野外炊事では、すべて自分たちで焼きそばを作り、思い出に残る貴重な体験になりました。(高島市青少年育成市民会議)



子どもたちだけで焼きそば作りに挑戦。

高島市勢 国体で活躍!

長崎がんばらんば国体 結果

10月12日(日)から22日(水)にかけて長崎県で長崎がんばらんば国体(第69回国民体育大会)が行われ、優秀な成績を収められました。(市民スポーツ課)

※敬称略

○セーリング

成年女子 国体ウィンドサーフィン級
伊勢田 愛(パイレーツハーバー) 第3位

○ウェイトリフティング

少年男子 62kg級
大塚 和(安曇川高校3年) 第2位

○銃剣道

少年男子 第4位
監督 小林 久真(損保ジャパン日本興亜(株))
選手 古谷 一真(安曇川高校3年)
選手 岡本 共平(高島高校1年)
選手 石田 尚暉(高島高校1年)

【お詫びと訂正】

広報たかしま 11月号に以下の誤りがありました。訂正の上、心からお詫びいたします。

P.25「長崎がんばらんば国体」記事の選手名の追加

《自転車》

成年男子 森 聖貴(中京大学2年(今津中学校出身))

個人、団体とも頂点に!

日本ベテランズ国際柔道大会

9月20日(土)、21日(日)、2014年日本ベテランズ国際柔道大会(第11回日本マスターズ柔道大会)が東京で行われました。この大会で森本正則さん(朽木)が団体戦、個人戦に出場し、両種目とも見事、優勝されました。(市民スポーツ課)



スペシャルオリンピックス 全国大会に出場!

11月1日(土)から3日(月)まで、福岡県で、2014年第6回スペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・福岡大会が開催されました。

この大会は、知的障がいのある人たちの競技会で、市内からは卓球部門に、野田裕次郎さん(今津)、西村陽子さん(今津)が出場され、野田さん3位、西村さん2位の成績を収められました。

今後、さらに活躍されることを期待します。(市民スポーツ課)



2位の野田さん(写真中央)

サッカーゴールをご寄贈 いただきました



高島ロータリークラブから青少年の健全育成を目的に少年用ネット付サッカーゴール2対を寄贈いただきました。

10月26日(日)に今津総合運動公園で開催された第27回高島ロータリークラブ杯高島少年サッカー大会開会式で贈呈式が行われ、森田会長から上原主席教育次長に目録が手渡されました。

このサッカーゴールは、今津総合運動公園と梅ノ子運動公園に1対ずつ設置します。ありがとうございました。(市民スポーツ課)

練習の成果競い合う

グラウンドゴルフ大会各地で開催

市内各地でグラウンドゴルフ大会が行われ、参加者らは上位を目指し日頃の練習の成果を競い合いました。(市民スポーツ課)

※敬称略

第29回

高島市グラウンドゴルフ夏季大会

期日: 9月4日(木)

場所: 健康の森梅ノ子運動公園

結果: 優勝 島本 敏子(安曇川)
準優勝 竹若 進(マキノ)
第3位 向井 照彦(今津)



島本さん 竹若さん 向井さん

第30回

高島市グラウンドゴルフ秋季大会

期日: 10月8日(水)

場所: グリーンパーク思い出の森

結果: 優勝 青谷 重興(マキノ)
準優勝 砂川 兼雄(今津)
第3位 山本 良治(安曇川)



砂川さん 青谷さん 山本さん

高島の 魅力・可能性は無限大!

第8回たかしま市民まつり

今回で 市内を一巡

11月1日(土)、朽木市場周辺で「たかしま市民まつり2014」が開催されました。

8回目となる今年は、「～ひと・まち・自然～たかしまの魅力・可能性は無限大」をテーマに、さまざまな催しが行われました。

ステージでは高島市と同じ年に誕生した、市内の10歳の子もたちに「こんな高島になったらいいな」というテーマの作文を発表してもらいました。

夕方には、たかしま市制10周年をモチーフにしたイルミネーションが完成し、会場を華やかにしました。最後は、11月の夜空に大きな花火が広がり、歓声と共に祭りの幕を閉じました。(秘書広報課)



youtube



第27回

滋賀県グラウンドゴルフ秋季(湖西ブロック)大会

期日: 9月19日(金)

場所: マキノ高原

結果: 男性の部 準優勝 大西 弘志(安曇川)
第3位 村上 一武(今津)
第6位 岡村 敦夫(今津)
女性の部 優勝 大西 悦子(安曇川)
準優勝 山本 桂子(安曇川)
第3位 桂田 松枝(新旭)
第4位 渡辺 幸子(今津)



渡辺さん 山本さん 大西さん 桂田さん

高島市制10周年記念

高島市市勢要覧「つながる、高島」発行

市が誕生してから10年を迎える今、市内ではさまざまな動きが芽生え、人々のつながりが生まれています。こうした動きの一端を捉え、前作の要覧と併せて、歩み続ける高島市の魅力を市内外に発信していきます。この要覧は、人々の暮らしや新しい動きに焦点を当て、写真と短文で見やすく読みやすい内容となっています。

市内の図書館、公民館をはじめ、公共施設等に設置し閲覧していただけるほか、ホームページでもご覧いただけます。

また、希望者には1冊1,000円(消費税込み、送料別)で販売します。 関 秘書広報課 ☎(25) 8000

